

頭頸部外傷への対応



頭頸部外傷発生

- ### 意識障害の確認例
- 開眼できない
 - 話すことができない
 - 明らかな運動麻痺
 - けいれん
 - 繰り返す嘔吐

- 強い首の痛み
- 四肢の痛みやしびれ
- 異常感覚
- 力が入らない

- 頭痛、めまい、吐き気
- ものが二重に見える。
- 時・場所・人が正確に分からない。
- 打撲前後のことを覚えていない。
- 混乱や興奮状態
- 普段と違う行動パターン
- ふらつき 等

全く異常が
みられない時に限り
プレー可能

重度意識障害
の有無

頸髄・頸椎損傷
の有無

脳振盪症状
の有無

あり

あり

あり

なし

なし

なし

意識障害の出現
悪化して動けない

あったが
すぐに回復

プレーは中止
保護者に連絡し、
家庭でも観察

症状出現すれば
速やかに受診

速やかに受診
脳神経外科、救急科

脳振盪の診断
もしくは疑い
(段階的復帰のプログラムに従う。
症状が長引く場合、再度受診)



119番通報
AEDの手配

呼吸の確認
頸部の安静に留意

救急隊の到着を待つ
呼吸、体動等を再評価

心肺蘇生の開始、
AEDの使用



あり

あり

なし